

刊夕 日八月六



定額 一部金五銭一ケ 社務部 郵費五厘
廣告料 五號十二字詰一行金五拾銭
日曜祭日の翌日休刊
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞株式会社

歯科とレントゲンの必要 (二)

歯科醫 原 精一

- (3) 歯ならびの矯正をする場合
乳歯を移動せしめて永久歯の歯ならびを矯正せんとする場合に絶対的にレントゲン診査を必要とします。
- (4) 埋伏歯を除去するに際しては、出歯の見込みなきことは勿論ですが周囲の状態より考慮して出歯にしても到底保存の見込みなきもの例へば、下あご智歯の傾斜せるもの除去に當りてはレントゲン診断によりて明瞭に形態及び隣りの歯牙との關係を知ることが出来る
- (5) 現在歯が乳歯か永久歯か視診のみにては時として鑑別出来ない時があります。殊に側切歯に於いて屢々起るもので之れもレントゲンにて確定されます。
- (6) 歯牙の神経取りをなす場合には歯の根端完成せるや未完成なるやを知つて適當の方法を構するが最善であります。又歯ならびの矯正を行ふ場合も歯の根端の完成未完成をレントゲンで確定せる上に始めるのを最良と致します。
- (7) 金冠の下に歯の根があるか無いかを検査する場合はレントゲン診査は極めて確實にて、それから歯根から膿の出る場合、何れの歯牙がその原因なるや不明の場合は大いにレントゲン診査は有意義なり。
- (8) 歯の根の確折を疑ふ場合、即ち外傷其の他の原因にて歯根に切傷を起したる場合はその部位折傷の方向等を確定し得て豫設を確定し得べし。
- (9) 顎骨の折傷即ち、前者



丘で

常磐詩集より

ここを
朝顔の花のやうにひらく
青い風は
唄になり、愛撫になり
とほひ思ひの夏衣を揺する
空のやうなひとのころよ
よこたへた胸のやり場よ
あなたは寄つてくる
はなれてゆく

看護婦急派

の求めに應

じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七

吉田眼科病院

平舘屋町 電話六六六番

醫學士 吉田 久雄

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお勧め致します

平町町九六

喜多流 仕舞 白土會

電話一二七番

◇詳細は本會へ御問合せ下さい

鼻病、腦病 化學治療薬 ビノサン

小壹圓貳拾銭、中貳圓、大五圓
蓄膿症其他鼻病と頭痛症神經衰弱等の諸症が簡單にして他に類の無い一日一回の用薬で手軽に僅かな費用で治療の出来るビノサンが發表されました今すぐ用て劃期的快癒の喜を得て下さい
御來店の方に鼻病説明書無代進呈此廣告御持參の方に一人一回試薬致します
福島縣平町白銀町五(千代メッキ店裏)

石城郡特約店 村山書店

販賣御希望の方特に御相談に應ず。

外科全般

特ニ内臓外科及び内、外、兩域疾患

醫學博士 渡部 義夫
小兒科、内科 女醫 渡部 さい子

平町役場前 電話二七七番

渡部外科

入院應需 診療午前八時ヨリ午後九時マデ

駿馬のいなき血は躍る

福島競馬へ!!

十六日(土) 十八日(月) 二十三日(土)
十七日(日) 廿二日(金) 二十四日(日)

午前六時出發—午後九時歸着

會費 金五圓也

晝食と特等入場券進呈

▲募集人員 毎日 五名 限り

平舘構内一般貸切 電話三三二番

不二タクシー

五月人形賣出し

尙武日本を表象して若葉の空を泳ぐ鯉幟、武者人形も勇ましく陳列いたしました、是非御覽下さいませ様御願いたします

其他特製、御座敷幟、御陳道具、御太刀類
豊富に取揃特價に御願致します

平町三丁目

金太郎玩具店

御節句の御引物には

共の漆器を是非に!!!

漆器専門の共

在庫品の豊富と—
品質の正確! 値段の破格
懸命の奉仕をモットーとして
飽迄御期待に添ふやう勉強致します

各國産専門卸部

共 漆器店

平町三丁目北裏通り

瀧上りに

梯子で手傳ふ

鮫川上流の魚族蕃殖策 稀らしい設備

鮫の漁場として郡下に名高い鮫川の上流沿岸上遠野、入遠野兩村では此程川魚漁業組合を創設組合の

統制下に魚類の濫獲

を避け兩村漁業の永遠の隆昌を圖ることになり組合長に荒川上遠野村長を推して準備を進めて来たが更に禁漁區を一定し下流の魚族を遡上せしめて魚族の蕃殖を計る爲に上遠野村大字瀧地内の

一丈餘の瀧を破壊する計畫を樹てたが内務省並

戸別訪問し

入所生勸誘

平青訓が努力

平町青年訓練所には現在夜間生廿四名、晝間生四十九名、計七十三名の生徒が在籍して居るが其實出席者は晝夜を通し半數に達しない不成績なので昨七日第一小学校で青訓指導員打合會の結果指導員其他が在籍者の出席勧誘と同時に新入處生を左記日割に依り全町各戸を訪問して募集すると

- 白銀 大工町 四丁目
- 五丁目(十二日)紺屋町
- 一丁目 二丁目 三丁目
- 彌宜町 鎌田 五色町
- 下川原(十三日)田町 才
- 樋小路 胡摩澤 北目
- 久保町 八幡小路 新川
- 町 正月町 堤ノ内 月
- 見町 三倉(十四日)南町
- 鍛冶町 十五丁目 大町
- 仲町 仲間町 九品寺前
- 番匠町 柳町 四軒町
- 木町 研町 古鍛冶 材
- 舊城跡

劍士

百數十名

入山大會賑ふ

入山炭礦劍道部主催第四回地方劍道大會は来る十日午

前九時から同礦道場で舉行されるが平署、警中、平商各劍道部を始め各炭礦、青年團等から百數十名参加する筈で近來にない大接戦を演ずるものと期待されてゐる

就役希望に

女が目立つて多い

平職業紹介所の労働登録は果然下層階級より迎へられ六、七の兩日を以て既に百五十名に達する成績で係員三名汗だくとなつて申受みに應じてゐるが締切り迄には豫定の四百名を遙かに突破するらしく同所ではこの意想外の反響に激務を忘れて喜んでゐる、尙ほ就職希望者は目下の處婦人が大部分を占めてゐるのが眼立つてゐる

肥料の到着が

斷然第一位に

平驛の去月貨物集計

平驛の五月中の貨物發着集計は到着一萬三千五百二十六噸、發送五千八百三十三噸、收入七千五百八圓であつてともに前月より二割乃至三割を増加してゐるが農繁季を控へて肥料の到着が斷然多く大豆粕、人工肥料等四百三十噸を算し前年度より四割近くの増加を見せられてゐるのは時節柄農家の肥料に對する注意の現はれと見られてゐる主要なる到着發送品左の如し

- (發送)木炭一三三、木材一〇三、鐵鋼二二一、鹽一〇五、鐵製品一〇七
- (到着)果物一七一、木材五八一、石炭一〇四四

小名濱の

都計委員

平町とともに都市計畫法の實施された小名濱町はその後着々計畫の歩を進めてゐるが今回内務省から左記諸氏が委員として發令された

- 町會議員 小濱長太郎
- 同 福尾伊太郎
- 都市計畫福島地方委員會委員を命ず
- 小名濱町助役 高木 保

産業賞授與

學校と青年へ

平窪村小學校菊田實業學校泉農業公民學校の三校は去る八日福島教育會館に開かれた本縣實業教育振興會總會に於いて優良學校として

末原會長より表彰されたが尙郡下の優良産業青年として神谷村箱崎久義、平町小野誠三郎の兩君が末原會長より産業賞を授與された

第二校職員會

平第二小學校職員會は本日午後三時より會議室に於いて開き生徒の指導方針及び教授法等に就いて協議した

都市對抗野球に

入山の参加で人氣沸騰

磐陽球界覇の者入山炭礦野球隊の初出陣で俄然興味を倍加した東日主催都市對抗野球第一次豫選は明九日より二日間福島市營球場で舉行されるが入山チームは好運に恵まれ不戦一勝となり郡工對保原の勝者と十日日

永島教諭の手に

大會のプラン成る

平青年團の體育部員が明日具體的協議

既報平青年團體育部では過般役員改選後町民體育大會開催に就いて準備を進め大會プランは目下同部囑託磐女永島教諭が製作を急いで居り大體纏つた模様である方明九日午後六時より體育部長佐々木俊男氏宅で具體的の打合せ會を開くと

磐中排球試合

磐中排球試合 磐女では本日正午より同校排球選手と職員チームの排球試合を行つたが兩軍のメンバー左の如くである

- △職員側(前衛)新、池田、志村(中衛)日野、穴井、菅波、(後衛)杉浦、土岐、野口

平町人事

- △生徒側(前衛)田名網渡邊、青木(中衛)若松元吉、橋(後衛)小泉、布川、村山
- △胡摩澤四八 白土豊氏二男誠さん
- △大町三〇 宇佐美甚藏氏四女和子さん
- △回死 亡
- △材木町二 當時東京市本所區菊川一丁目二九長崎節子さん(三)

耳鼻咽喉科 門專科 院醫田和大

平町南一丁目七番 電話一〇七六番

鈴木醫院

耳鼻咽喉科專門 平町田町電話五八番

木村科醫院

平町六丁目橋際 電話九〇三番

自動車

堂々廿餘臺

平町にて展覽會 待たる、十二日

日本ゼネラル自動車會社の一九三四年型各種自動車廿餘臺の一行は来る十二日來平十三日午前九時から福島モーター商會平出張所主催の下に大町若松病院前廣場で自動車展覽會を開き夜は十二、十三の兩日共六時から同所に於いてトーキー映畫會を開き一般の來觀を歓迎するが一行の自動車隊は翌十四日に小濱濱町に於いて展覽會に供する由にて一般より期待されて居る

法曹團が

那須へ保養

平法曹團員の一行は来る十六日午後五時四十分平驛發列車にて栃木縣那須溫泉に一泊二日間の保養を試み七日午後八時四十分平驛着列車で歸平する

奴行列の

トーキー化

明年の祭禮にと パラマウントから依頼

渡邊村の奴行列がトーキーになる——渡邊村釜戸に鎮座する諏訪神社の例祭は毎年舊四月上旬執行されるが七年目毎に行はれる

古式に

則つた奴行列は郷土唯一の古典的行事として封建の昔を偲ばせてゐるが明年が丁度七年目の奴行列の執行される年なのでパラマウント社駐日トーキーニューズ班ではこの催しの實況をトーキーに收めたいからとて此程同神社姪田

したので近く巡查部長に昇任する筈

田植

神谷分場で

神谷村石城農事試験分場では十八日職員始め生徒一同が同場試験田の田植を行ふ

横山署長出福

横山平署は十五、六の兩日福島縣廳内に開かれる縣下警察署長會議に出席のため十四

テモ妻まじい

鼻息の氷屋さん

盛夏を目前に前準備 ドツとばかり平署へ

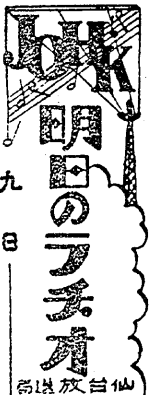
昨今の蒸す様な暑氣に早くも盛夏の訪れを思せて今迄天候を案じて待機の姿勢にあつた氷水屋さん「待つてました」とばかりホクン笑みながら續々と水水營業届を平署の窓口に提出し、二三日來魚清あたりの大店を筆頭に百十餘軒どつと押寄せて係官を面喰はせた

今年こそはウンと儲けませうと氷水屋さんの意氣込みやテモ妻まじい
チリチリリン……涼しげな風鈴の音色に相和してサクサクと氷を削る音、例年のことながら懐かしい夏の街頭の景物詩！涼を慕つて夜の巷に逍遙ふしーズとなつた、淡いユーモアと感傷の交錯する夜店もやがて出盛る、夏来る！

不具の女房縊死

夫に死別した揚句 子にも捨らる

大野村宇駒込農酒井いく(四七)は五日午後四時頃自宅の梁に兵子帯をかけ縊死を遂げた、原因は同人は生來の啞者で數年前に夫に死別した上今春長男、次男共に



今晩も明日も南東の風晴

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間
漫畫劇「吾輩は大である」
(第二回)演出漫畫劇場
後六、二五 基礎佛話講座
(十八)丸山順太郎
後八、〇〇 ラヂオドラマ
「春も赤く」伊藤智子外大
日出福する

明日の部

前六、三〇 基礎獨語講義
(二七)橋本忠夫
前七、二〇 聖典講義(六)
曉島敏
前九、一〇 料理献立 朝
鮮料理成田玉純
前一〇、三〇 家庭婦人講
座 箏曲 八 宮城道雄
後〇、〇五 獨唱とピアノ
獨唱 上野耐之ビアンノ
岡本敏明
後二、〇〇 家庭婦人講義
「茶の湯の花と器に就て」

除隊兵の歸郷

平町一丁目出身滿洲獨立守備隊十八大隊第二中隊の赤津重美君は此程除隊となり本八日午後三時十七分平驛着列車で歸郷した

裁判所たより

△内郷村宇沼尻古物商大谷豊(三三)が同村宇久世原日雇齋藤光男(三〇)と共謀して去月廿四日午後十時頃高坂地内河川の堰に設置されてあつた鉋金三本時價百圓餘の品を破壊窃取した事件の公判は本日午前十時より平區裁判所に於いて開口判事係り清田檢事立會のもとに開廷大谷は懲役八ヶ月齋藤は六ヶ月を求刑され言渡は來る十六日

平職界紹介所報告

回人を求める方
△女中 十八—四十五才
尋卒 月三圓位
△女中 十七—二十五才
尋卒 月三圓位
△出前持 十五—二十五才
尋卒 月五圓
回職を求める方
△外交員 二十一才 高卒
△雜夫 二十四才 尋卒
△商店雜役 二十九才高卒
△雜婦 三十五才 尋五修

先に福島縣第一車を入れ大方皆々様の御試乗願ひ御好評にあづかりました二一アクシヨン装置の第二車が又昭和タクシーに入りいよ／＼本日よりデビューしました、何時も皆々様の忠實なる御供昭和タクシーに御用命願ひます。遠乗御回遊等には特に御相談に應じます。

昭和タクシー

平驛前 電話三四三番・三四〇番

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎回文庫

電六三〇番

(申込次第規則書進呈)

浮名新音頭

(藤野野矢上及上級)

田邊南龍(作)
山本英春(監)

五二

八幡の祭禮當日(二)
『思召に有難う存じますが御断り申し上げます、人の力を借りて刀を取返したとあつてに顔に拘はりますか自ら身取戻しに参り度う存じます』

『それは顔に拘はると申すか、然らば参れ、別に饒別は遣はさんによつて達者で行け』

『有難う存じました、さらば御暇を……』

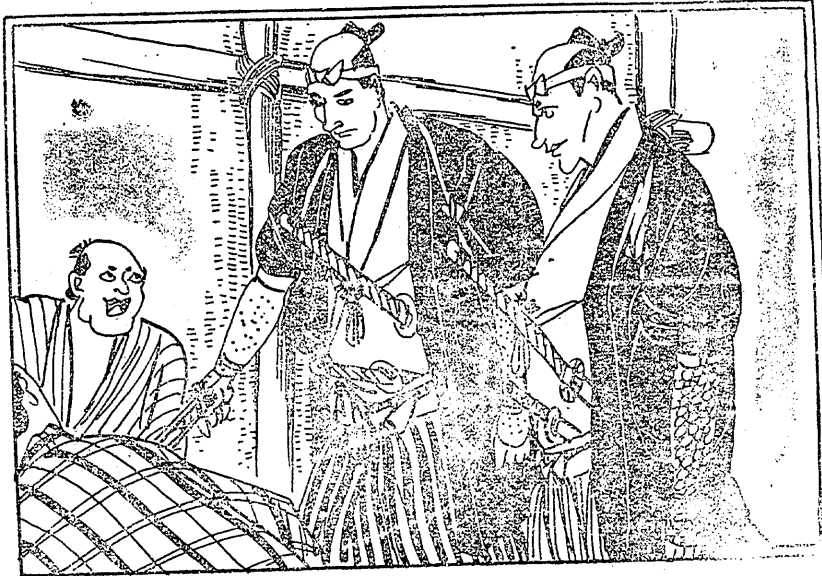
と長兵衛は歸る、さて本多大内記正勝公は、如何にも刀を取返して遣りたく思召して奥州二本松、丹羽左京大夫方へ使を遣る、此方元家來塚本長兵衛事幡隨院長兵衛なる者は斯々云ふわで御地へ行く、就ては何卒加勢を頼むと云ふ事を申送りました、長兵衛これは承りましたから有難く心得る、丹羽左京殿は

『宜し承知いたしました、塚本長兵衛は殊勝なる者だが、人の脇差を摺替へた長兵衛は憎い奴だ』

其處で使ひの者を歸して家老中老番頭御目附達へ殿様からこう一言頼みがあつた
『處が八幡境内であるに、つて召捕つても苦しい』

によつて願はくば兩人に怪俄のないやうに随分手配しろ』
『心得ました』
この喧嘩は大抵八幡境内に於て始まらうと云ふ積りで、老臣からこの趣きを寺

と受合つたが、尙老臣から
『萬一江戸から参る幡隨院長兵衛に、怪俄でもさせて殿様同士が確執を生ずる様な事があつてはならんから次第によつては法華を切捨て、も苦しいない』
と觸れましたに依つて、何れも
『委細長まりました』
と手配をいたして居りました、愈々八月十五日幡隨院長兵衛は奥州二本松へ乗込んで参りまして、笹屋治



社奉行に通じたが、萬一城下で始まるといけなから町奉行へ通じ、また在方ではじまるも測り難いから郡奉行へそれ通じました
『委細承知をいたしました』

助といふ旅籠屋へ泊つて何處へも出ずに待つて居ると同じく法華長兵衛も城下へ乗込んで参りまして、八幡様の境内に場所が出来る間は五間で一間の這入り口となつて三間の簾が出て

居る、八幡宮賽銭の勘定場といふ體で、なかで博奕をする、御免といふ博ちはないが、御祭禮の當日境内から繩付四人を出す譯に不可から云はず語らずこの博ちが出来る大きな幟へ白く井桁の橋の紋のついて居るのが法華長兵衛、同じやうな小屋が出来て、白い幟へ舞鶴が染出してあるのは、加賀の大聖寺から乗込んだ舞鶴の長藏、同じく白く扇を染出したのが、元新瀉の親福船の船頭神丸喜太郎といふ人、三軒小屋が立つてサア十四日なると十五里三十里と遠くより参詣者絶え間なく見世物カラクリは勿論料理が出る芝居が出る實に商人も大層出て居るが参詣人も大變でございます。
多勢の参詣の人々が博ちの小屋へ這入つて、偶數よ奇數よと争つて居ります、見廻りの御役人が二人三人づつ、
『静かにしろ、お賽銭の勘定が騒々敷い』
『へエ御苦勞様でございます』
また跡から
『静かにしろ』
『御苦勞様でございます』

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五一三番
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻喉科 レントゲン科

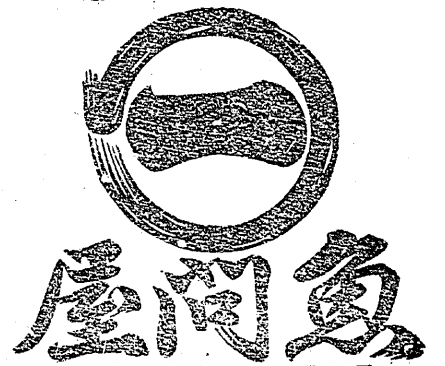
市原醫院

平町 田町
電話二一四番

花柳病科 小兒科 内科 藤沼醫院

平町 紺屋町 電話五〇七番

市原産 貝焼



最優最大日本生命代平店
榮 盛 賀 志
(三一二電)目丁四平

夏の洋品特賣

- カンカン帽 35より
- カツター 85
- 折衿シャツ 55
- 開襟シャツ 1.00
- 子供マニラ帽 38
- エブロン 20
- ネクタイ 50

平町二 電話六〇五番

山家メリヤス店

吸入用酸素純度99%

度量衡
モノサシ
モノサシ
ハカリ
ス
器量計
寒暖計

関内藥局

●秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
●寫眞材料一式販賣致シマス
電話四〇番